



福岡県医第 785 号 (地)

平成18年7月 7 日

各 医 師 会 長 殿



福 岡 県 医 師 会
会長 横 倉 義 武



咽頭結膜熱（プール熱）増加に伴う注意喚起について

標記の件につきまして、厚生労働省健康局結核感染症課より、各都道府県、政令市、特別区衛生主管部（局）感染症対策担当係長宛に事務連絡がなされた旨、福岡県保健福祉部を通じて別添のとおり、報告がありました。

本事務連絡は、本年の感染症発生動向調査における咽頭結膜熱（プール熱）の報告数が過去10年間の同時期の数と比べ増加していることから、厚生労働省のホームページにおいて注意を喚起するものであります。

福岡県における報告数の推移（本会ホームページに掲載）もご参考までにお知らせいたします。

つきましては、貴会におかれましても本件につきましてご了解のほどよろしくお願い申し上げます。

記

○厚生労働省のホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou.html>

○福岡県医師会のホームページ

<http://www.fukuoka.med.or.jp/>

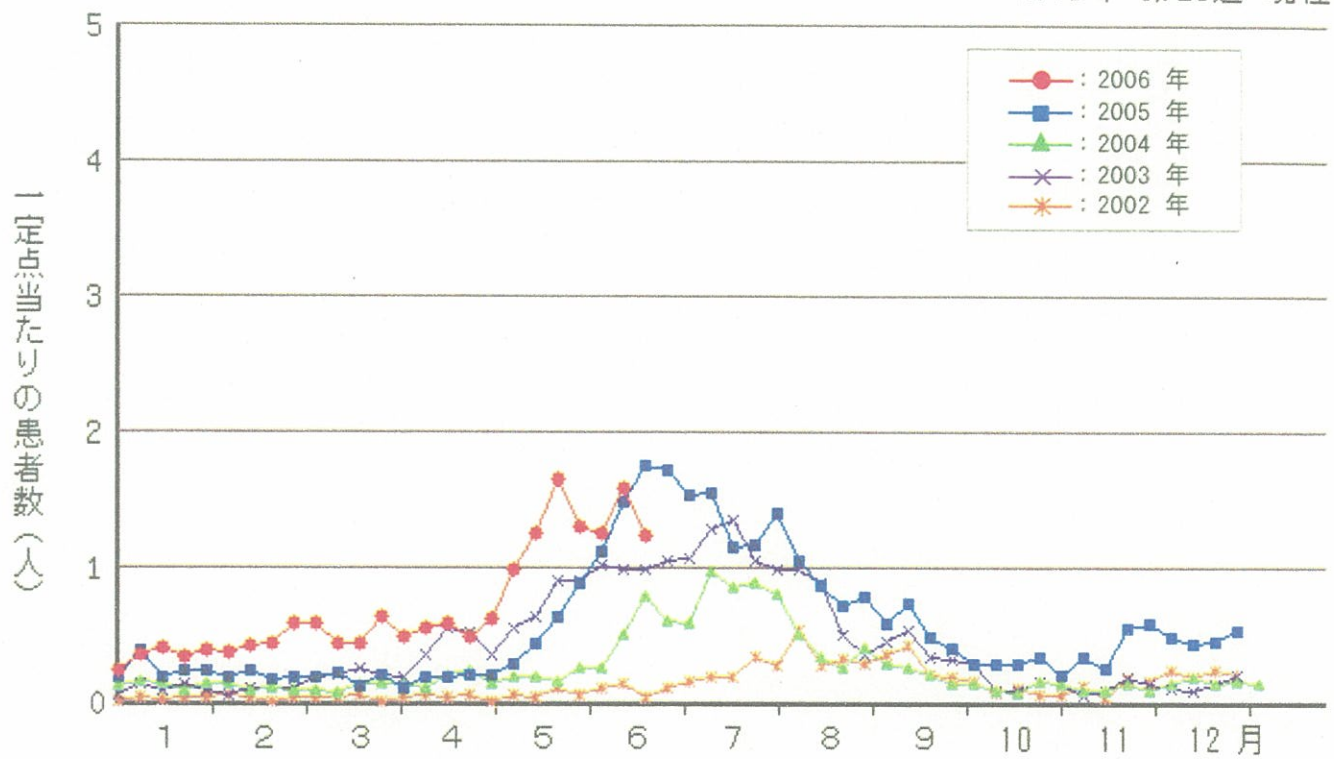
小郡三井医師会より

担当理事 島田昇二郎・福富稔明



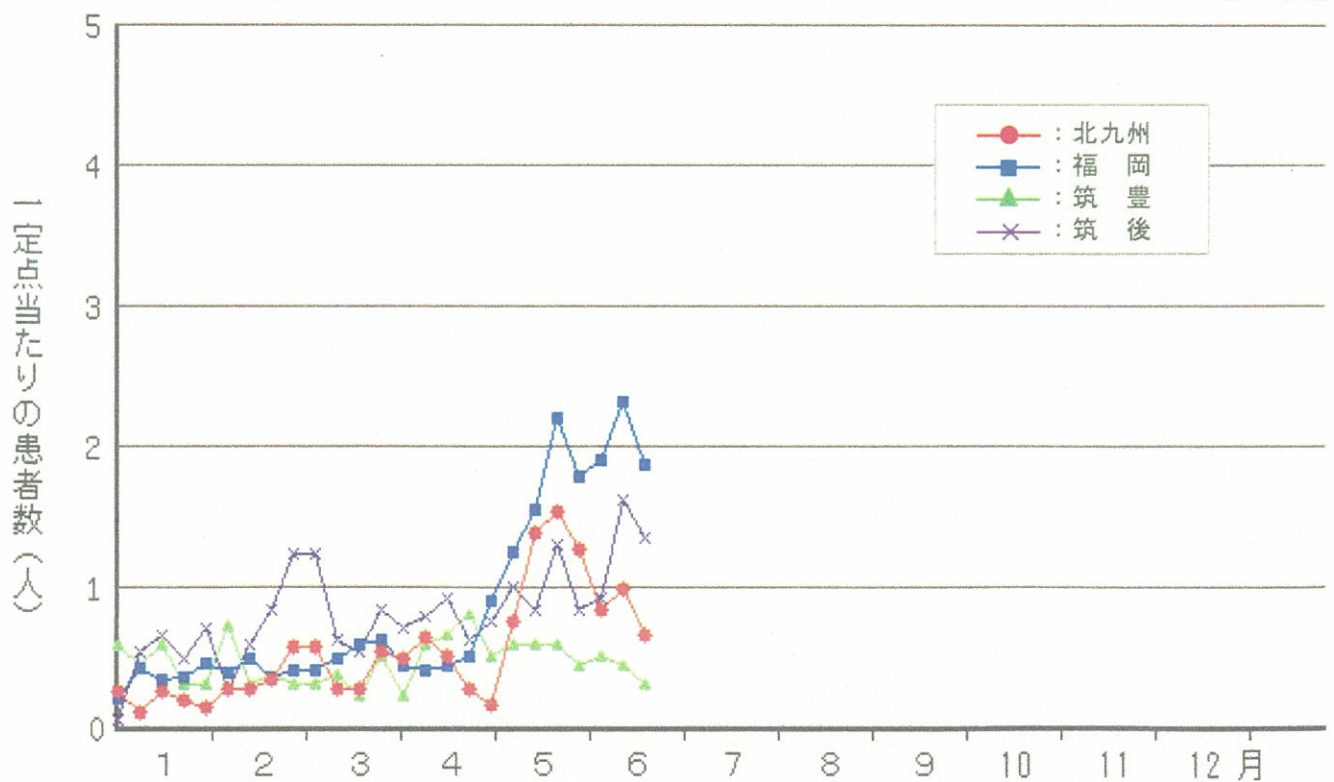
咽頭結膜熱（福岡県全域）

2006年 第25週 現在



咽頭結膜熱（地域ブロック別）

2006年 第25週 現在





「公印省略」

18健第1465号

平成18年7月3日

福岡県医師会長 殿

保健福祉部健康対策課長
(結核感染症係)

咽頭結膜熱（プール熱）増加に伴う注意喚起について

標記について別添のとおり、厚生労働省より注意喚起がありましたのでお知らせします。



事 務 連 絡
平成18年6月30日

各

都	道	府	県
政	令	市	
特	別	区	

 衛生主管部（局）
感染症対策担当係長 殿

厚生労働省健康局結核感染症課

咽頭結膜熱（プール熱）増加に伴う注意喚起について

標記について、本年の感染症発生動向調査における報告数が過去10年間の同時期の数と比べ増加しており、今般、当省のホームページにより注意を喚起することとしましたのでご連絡いたします。

貴職におかれましては、関係者等への周知をよろしくお願いいたします。

U R L → <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou.html>

[ホーム](#) | [新着情報](#) | [窓口一覧](#) | [よくあるご質問](#) | [ご意見](#) | [リンク集](#) | [サイトマップ](#)[健康](#) > [感染症情報](#) > [咽頭結膜熱のおしらせ](#)[戻る](#)

咽頭結膜熱のおしらせ

咽頭結膜熱

2006年は第3週以降、過去10年間と比較して最も報告の多い状態が続いています。
(感染症情報センター [咽頭結膜熱/過去10年間との比較グラフ\(週報\)](#))
今後夏季を迎えてさらに増加すると考えられるため、その発生動向には注意が必要です。

- Q1 [咽頭結膜熱とはどのような病気ですか。](#)
- Q2 [咽頭結膜熱にかからないためにはどうすればいいのですか。](#)
- Q3 [咽頭結膜熱にかかったらどうすればいいのですか。](#)
- Q4 [最近、患者数が増えているのはなぜですか。](#)

<詳しい情報>

国立感染症研究所感染症情報センター

[咽頭結膜熱\(IDWR2003年第14週号掲載\)](#)

[咽頭結膜熱\(IDWR第20週 注目すべき感染症―抜粋―\)\(PDF:147KB\)](#)

Q1 咽頭結膜熱とはどのような病気ですか。

A1

- アデノウイルスの感染により、発熱(38～39度)、のどの痛み、結膜炎といった症状を来す、小児に多い病気です。
- プールでの接触やタオルの共用により感染することもあるので、プール熱と呼ばれることもあります。
- 通常、6月ころから徐々に流行しはじめ、7～8月にピークとなります。

Q2 咽頭結膜熱にかからないためにはどうすればいいのですか。

A2

- 流行時には、流水とせっけんによる手洗い、うがいをしましょう。
- 感染者との密接な接触は避けましょう(タオルなどは別に使いましょう)。
- プールからあがったときは、シャワーを浴び、目をしっかり洗い、うがいをしましょう。

Q3 咽頭結膜熱にかかったらどうすればいいのですか。

A3 咽頭結膜熱は高熱が比較的長く(5日前後)続くことがあります。しかし、特別な治療法はありませんが、ほとんど自然に治ります。吐き気、頭痛の強いとき、せきが激しいときは早めに医療機関に相談してください。

Q4 最近、患者数が増えているのはなぜですか。

A4 診断キットによる普及によりアデノウイルスの感染が容易に診断されるようになったこと、関心が高まったことなどにより報告が増えている可能性もあると考えられます。

PDFファイルをご覧いただくには、「Adobe Reader(日本語版)」が必要です。
お持ちでない方は、[こちらからダウンロード\(無料\)](#)してご利用ください。



[↑このページのトップへ](#)

[| 厚生労働省ホームページ](#) | [健康](#) | [感染症情報](#) |



国立感染症研究所
感染症情報センター

English

[感染症情報センターについて](#) | [引用リンクについて](#) | [サイトマップ](#)

[ホーム](#) | [疾患別情報](#) | [サーベイランス](#) | [各種情報](#)

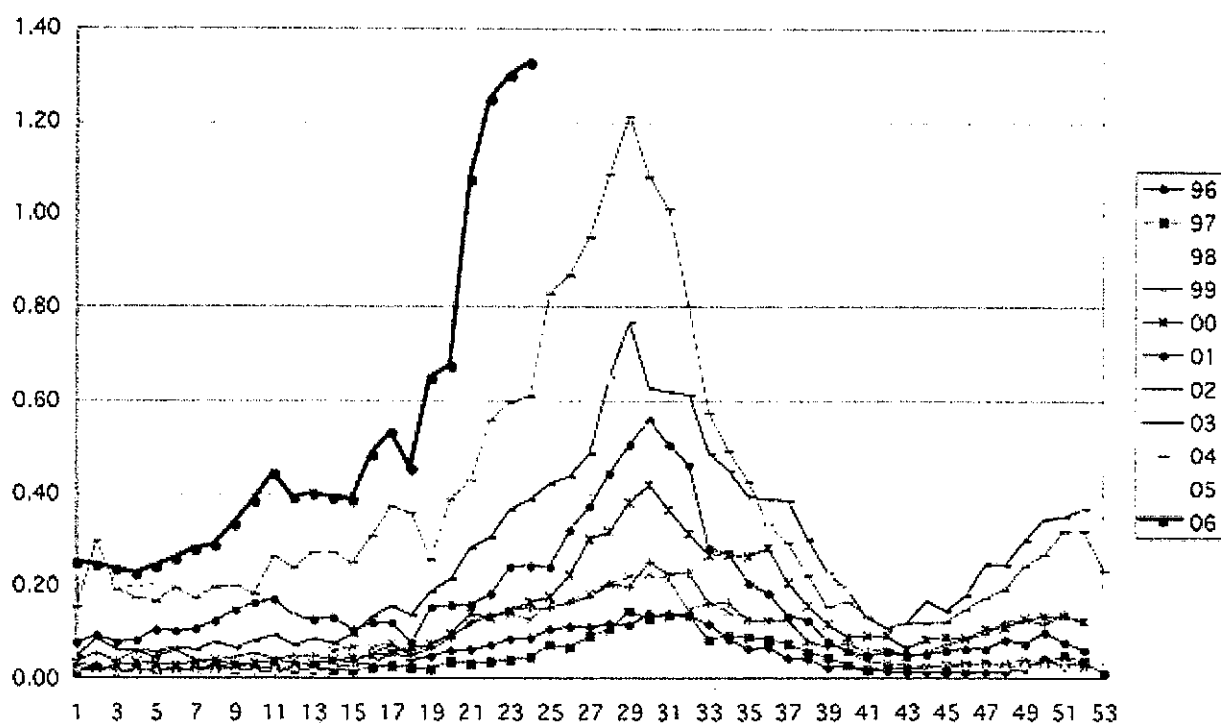
[IDWR](#) | [IASR](#) | [感染症流行予測調査](#) | [JANIS](#)

> [サーベイランス](#) > [IDWR](#) > [過去10年間との比較グラフ\(週報\)](#) > [咽頭結膜熱](#)

咽頭結膜熱

●●ご覧になる時はリロード又は再読み込みボタンを押してください●●

Pharyngoconjunctival fever cases reported per sentinel weekly [定点当たり報告数]



Copyright ©2004 Infectious Disease Surveillance Center All Rights Reserved.